深伊沢小学校通信

鈴峰中学校区キャッチコピー　「地域とともにたくましくチャレンジする鈴峰の子」

深伊沢小学校　学校教育目標

「人と人のつながりを大切にし，豊かな心でたくましくチャレンジする子どもの育成」

文部科学大臣メッセージ

８月末に萩生田光一文部科学大臣から児童生徒・教職員そして保護者や地域の皆様に向けて新型コロナウイルス感染症に関するお願いメッセージが届き，９月１日（火）に配布しました。

そのメッセージの中で改めて新型コロナウイルス感染症とこの感染症がもたらした社会の変化に対して，現時点での科学的な知見や見解に基づいて，正しく向き合うことの必要性を強調されました。

そして，誰もが感染する可能性があるのですから，感染した児童生徒等や教職員，学校の対応を責めるのではなく，衛生管理を徹底し，更なる感染を防ぐことが大切であることを伝え，保護者や地域の皆様に次の２点をお願いしています。

（１）感染者に対する差別や偏見，誹謗中傷等を許さないということ
（２）学校における感染症対策と教育活動の両立に対する御理解と御協力

新型コロナウイルス感染者が三重県内，鈴鹿市内でも確認されています。このような状況下では，**身近に新型コロナウイルスが存在してあたりまえ**であることを踏まえ，**３密を避け**，一人ひとりができる最大限の防御を心がけ**「毎日の検温」「マスク着用」「手洗い・うがいの励行」「アルコール消毒」**など実施し，少しでも体調の悪い時は自宅で休養をとるようにしましょう。

いじめ　差別

偏見　誹謗中傷

＜相談窓口＞　新型コロナ心の健康相談電話　０５０－３６２８－５６７２
一般社団法人日本臨床心理士会，一般社団法人日本公認心理師協会
http://www.jsccp..jp/info/infonews/detail?no=730

荒天時の登下校について

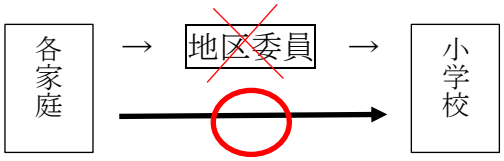
保護者の皆様，地域の皆様には，日頃より，児童の登下校について安全第一で対応していただきありがとうございます。

最近，大雨・雷・台風などによる天候の変化が激しく，児童の安全な登校を考えた時に，いつも通りの集団登校でよいのか，自動車で送っていくべきなのか，自宅で待機させるべきなのか判断に悩む状況があるということをお聴きしました。

大雨により道路が冠水したり，側溝から水が溢れているなど通学路が危険な状態になっている場合，また，雷が近くで鳴っている場合など，普段と異なる時間で児童が行動せざるを得ない時には，学校より保護者・地域の皆様宛てメール配信にてお知らせします。天気予報（雨雲レーダー，雷レーダー等）により情報を収集し，なるべく早く判断をしてお知らせします。

校区内でも地域によって，危険度は様々だと思います。非常時を知らせるメール配信がない場合でも，児童の登校時の安全が確保できない時（**危ない時，心配な時）には，自動車で送っていただくか，自宅で待機させ，安全が確認できてから登校**させてください。**各家庭で判断**をお願いします。

登校時の安全が確認できない時は，素早い情報共有を図るため，**学校へ直接**ご連絡ください。



また，荒天が続き，下校時の児童の安全が確保できない場合には，『引き渡し』となります。8 月 24 日に行った引き渡し訓練と同じようにご協力よろしくお願いします。

9 月となり，台風が日本列島に接近または上陸する可能性が高い時期となりました。災害に対する備えは大丈夫でしょうか？自分と家族の命を守る行動ができるように日頃から対策を整えておきましょう。

台風接近時の登校については，すでにお知らせしたとおりです。小学校ホームページから確認ができます。

台風接近時は，7 時，11 時の気象情報を確認

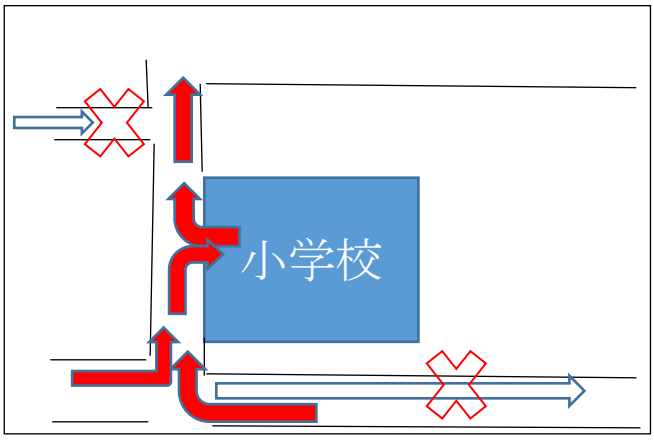
事故防止，渋滞防止のため，平常時の送迎の際も，学校周辺の一方通行にご協力お願いします。

※ 遠回りになる場合がありますが，安全確保のため，ご協力お願いします。

学校周辺道路は一方通行で！

西側道路　南　→　北

小学校から出る時は，右折北へ

南側道路　東　→　西

※ 道路上での乗降はご遠慮ください。